

## 3年後の自分を考えよう！

### 1. なぜ、今から考えるのか？

入学式が済んで10日余りが経ちました。高校生になってホッと一息の人も多いことでしょうが、今日は3年後、高校を卒業した時の自分について想像してほしいと思います。

当たり前ですが、準備期間が長ければ長いほど、自分の目標を実現できる可能性が高くなります。しかも、高校を卒業してからの選択肢は実に多いものです。そこから自分に適した進路を選び取ることがいかに大変なことかは簡単に想像できるでしょう。

進路を決めていくのはもちろんみなさん自身ですが、学校はそんなみなさんを全力でサポートしていきます。特に高校生は中学校の時と比べて全てにおいて自主性が求められますが、困ったことやわからないことがあれば保護者の方や先生に相談しましょう。「助けを求める力」も社会人に必要なスキルです。自分ひとりで抱え込まずに、早めに行動に移していきましょう。

みなさんがこれから考えていく進路は、簡単に表すと以下の通りです。

- ①大学進学
- ②短期大学進学
- ③専門学校進学(医療・看護系など)
- ④民間企業に就職
- ⑤公務員



大学は4年制もしくは6年制です(医歯薬系以外は基本4年制)。短大は2～3年、志望する学科によって異なります。専門学校も分野によりますが、2～3年のところが多いです。

進路選択の際は、例えば大学進学を選んだとしても、大学・学部・学科と考えるべきことがたくさんあります。

### 2. 進路を決めるうえで大切なこと

#### (1) 自分の将来に目標を持つこと

まずは将来自分のなりたい姿を想像することから始めましょう。最初は漠然とした目標でも構いません。そこから具体的にどんどん掘り下げていきます。

#### (2) 自分をよく理解すること

- A **興味**・あなたは、どのようなことに興味がありますか？音楽、英語、化学…。興味のあることには誰でも意欲や熱意が高まり、積極的に活動できるので成果もあがり満足感を得ることができます。
- B **性格**・人と話すのが好き？整理整頓が得意？日頃の自分の行動を振り返り、自分の行動にどのような特徴が見られるかを考えてください。
- C **適性**・自分の特徴と、進路によって要求されるものがうまく合致しているかどうかということです。例えば、看護師になろうと考える場合であれば、その

仕事に対する熱意や態度、必要となる能力や性格、更にはその仕事に耐えられるだけの健康や体力まで含めて考えてみなければなりません。

\*自分を客観視することは難しいものです。保護者の方や先生、友達にも分析してもらって新たな自分を発見できることもあります。

### (3)進路情報を積極的に収集すること

納得のいく進路選択には情報収集が必須になります。イメージだけで自分の将来の目標を決めていませんか？「カッコいいから」「華やかだから」などといった思い込みだけで進路を決めると、「こんなはずではなかった」というミスマッチが起きます。あなたが憧れる職業の裏には、精神的・肉体的に大変な仕事もあるものです。覚悟を決めた上で進路選択をしていきましょう。以下にヒントを書きます。

#### ①進学 オープンキャンパスに積極的に参加！自分の目で見て確かめよう！

まずは「自分の学びたいこと」が学べるかが肝要です。加えて、自分の将来になりたい職業を考えて、必要な資格や免許が取得できるかも必ずチェックしなければならないポイントです。

「入学案内」を読むことも重要ですが、気になる学校は早いうちから、必ずオープンキャンパスに参加しましょう。1年生から参加できる場合がほとんどです。1校のみではなく、複数校行っておきましょう。3年生になると、中々まとまった時間が取れません。

入試の難易度も重要な要素ですが、大学の場合は学部・学科によって偏差値が異なりますので注意しましょう。

- A 学部・学科→自分の学びたい内容が本当に学べますか？
- B 学校の全体像→校風は自分に合っていますか？設備面ではどうでしょう？
- C 学費→私立大学の場合、大学によって授業料が異なります。授業料のほかに「教育充実費」など諸費用がかかります。大学、短大、専門学校いずれも進学の際はまとまったお金がかかります。学校独自で奨学金を設けている場合もあるので、そのような情報もチェックしておきましょう。
- D 卒業後の進路について→就職状況、各採用試験、国家試験の合格率は？
- E 入試制度について→入試科目や方式、倍率などを考慮して自分の強みを生かした戦略を練っていきます。1年生から勉強する科目を絞るのでなく、バランスよく勉強しましょう。

#### ②就職 就職を目指すならみどりでピカいちの高校生をめざそう。

また、「社会人になること」は学生がアルバイトをするのとは違い、決して生易しいものではありません。就職を志すひとはこの点をしっかり心に刻んでおきましょう。

#### ③公務員 民間企業への就職のほかに、公務員を目指すという選択肢もあります。「安定している」というイメージが強い公務員ですが、実際になるためには早期からの対策が必要です。公務員試験対策の予備校を活用することも大切ですが、まずは学校の勉強をパーフェクトにこなしましょう。

## いろいろ言いましたが・・・

新入生みなさんが、将来自分の目標を達成するために以下のことを12期生の合言葉として心に刻んでおいてください。いずれの進路に進む上でも非常に大切なことです。

その1 一時間一時間の授業を大切にする！

その2 絶対に欠席・遅刻をしない！

その3 クラブ・学校行事にも全力投球！

※1年生からの成績や欠席日数などが、進学・就職の選考に必要とされます。丁寧に学校生活を積み重ねていくことが、みなさんの確かな未来へとつながっていきます。「3年生から頑張る」では遅いです！今から頑張ってください。

## 3. 学校のサポート体制について知ろう！



### 1 進路閲覧室は情報の宝庫！ 活用しないともったいない

☆進路閲覧室にはこんな資料があります！

#### ① 大学・短大・専門学校の入学案内・募集要項

⇒学校ごとにケースに分かれています。興味を持った学校は是非「入学案内」をのぞいてみよう。持ち出しはできません。

#### ② 大学の過去問(看護専門学校のものもあります)

⇒憧れの大学の過去問は早いうちに一度見てみよう。「志望校との距離」をつかむことが合格への近道！借りたい場合は、進路指導室の先生まで申し出てください。

#### ③ その他進路関係の資料

⇒医療看護分野への進学を目指す人向けの参考書や職業資格に関する本など、進路選びにお役立ちの資料が揃っています。一部書籍は貸出可能です。進路指導室の先生に尋ねてください。

**百聞は一見に如かず！ぜひ一度行ってみよう**

☆進路閲覧室利用上の注意

①利用時間は、昼休みと放課後。

②飲食物の持ち込みは一切禁止。

③持ち出しを禁止されている資料は絶対に持ち出さない。必ず室内で閲覧し元の場所に返すこと。また持ち出しに許可が必要な資料は、必ず許可をもらうこと。廊下においてある資料は自由に持ち帰ってかまいません。

④教職員の指示に従うこと。

